

旧若杉小学校跡地の 本格活用に関する検討

令和7年3月発行

WORKSHOP NEWS

令和6年1月に策定した「杉並区区立施設マネジメント計画」に基づき、旧若杉小学校跡地の本格活用について検討するワークショップを開催してきました。

このワークショップニュースでは、令和6年11月～令和7年2月に全4回開催したワークショップのうち、2月23日（日）に開催した第4回（最終回）のワークショップの様子をお伝えします。

第4回のゴール

**グループで跡地活用のアイデアを具体化し、
跡地活用案をまとめることができた！**

第4回ワークショップでは、前半に第3回で検討したコンセプトと目指す将来像を基に活用アイデアを具体化し、成果物ワークシートの完成を目指しました。後半では、各グループで検討した跡地活用案を全体で共有しました。

活用アイデアの具体化



ヌケやモレがないか
最後まで皆で話し
合いました

アイデアを成果物
ワークシートに
まとめました



全体共有



グループごとに跡地活用案を
全体に共有しました

これまでの議論がカタチに！

各グループの跡地活用案

各グループで議論した跡地活用案を、成果物ワークシートに落とし込み、参加者全員に共有しました。全体共有では、成果物ワークシートに沿って「グループとして大切にしたこと」「コンセプト」「目指す将来像」「跡地活用のポイント」「施設配置イメージ」について発表しました。本ページでは、成果物ワークシートのうち、各グループが検討した跡地活用における「コンセプト」と「目指す将来像」をご紹介します。

成果物ワークシート▶



group 01	
コンセプト	世代・アイデンティティを超えて文化・学び合い・安心を享受できる場
目指す将来像	<ul style="list-style-type: none"> ○杉並の文化・歴史を学び継承する場 ○子どもも大人も学び合い交流できる場 ○誰でも立ち寄れる癒し・憩いの場

group 02	
コンセプト	私が私でいるための安心・安全なよりどころ
目指す将来像	<ul style="list-style-type: none"> ○国籍、ジェンダー、障がいなどの属性に関わらず、老若男女誰一人取り残さない場 ○ダイアログ（対話）を通じた、コミュニケーションを深める場

group 03	
コンセプト	地域のやすらぎの場となる、若者にも開かれたフレキシブルな居場所～誰でも・いつでも・いつまでも～
目指す将来像	<ul style="list-style-type: none"> ○日中は園児や高齢者、放課後は小学生や中・高校生、休日は全ての世代など、様々な世代がシェアしながら、それぞれのやすらぎの場となる居心地の良い地域の居場所 ○そこに行けば、出会える、つながれる、何かができる場所 ○中長期的にフレキシビリティのある施設として、世代やニーズの変化に対応する

group 04	
コンセプト	防災公園を!! 平常時はいろいろな用途に活用!
目指す将来像	<ul style="list-style-type: none"> ○この地域の最大の課題である防災を視点到 ○地域の子どもたち～全世代が利用でき交流できる ○公共ならではの施設づくり～わくわく楽しく有効活用できる～ ※駅近としては… 平常時のイベントの集客good 帰宅困難者対応good

group 05	
コンセプト	のんびり過ごせて、つながりが生まれる、いざという時の防災拠点
目指す将来像	<ul style="list-style-type: none"> ○日頃（日常）のつながりや施設が、発災時（非日常）にも活かされる ○子どもから高齢者まで、気軽に集まり、のんびりと過ごせる ○ここで生まれた「つながり」で、地域の人材が、日常も非日常も、活躍し、支え合うことができる

group 06	
コンセプト	天沼みんなの家
目指す将来像	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の家のように安心できる場所 ○日々のつながりが生まれる場所 ○いざという時に地域の人が頼ることができる場所

group 07	
コンセプト	つながる・育む・楽しむ天沼～子育てを中心とした地域活性に根差した天沼施設～
目指す将来像	<ul style="list-style-type: none"> ○地域のつながりを育み・楽しむにぎわいの場所 ○地域の子どもをみんなで育む多様性に富んだ場所 ○災害時にも活用できるみどり豊かなオープンガーデン



各グループの成果物はコチラ!

各グループで作成した成果物ワークシートは、区ホームページ（右2次元コード）に掲載しています。

ぜひご覧ください!



学 識
経 験 者
か ら の
講 評

学識経験者としてご参加いただいた讃岐先生から、全4回のワークショップを振り返っての総評をいただきました。



東京都立大学 建築学科
讃岐 亮 先生

各グループの対話の中で、少しずつ皆さんの言葉の使い方・考え方が「変化していく」、あるいは「深まっていく」ことを私自身が体験しました。そしてそれは、皆さんも感じたことと思います。また、全4回を通じて、跡地活用を検討する上では「まち・地域」を考えなくてはいけないと感じた場面も多かったのではないのでしょうか。今後も、まち全体を俯瞰して、この場所で本当に必要なことは何だろうかという視点・考える力を発揮していただければと思います。

今後のスケジュール

令和6年11月～令和7年2月

ワークショップの
開催



令和7年3月～令和8年3月

跡地活用に関する
方針等の検討・策定



令和8年度～

取組の実施
(設計など)



跡地活用に関する方針等の検討に当たっては、適宜、オープンハウス等を開催し、幅広く意見を聞きながら取り組んでいきます。

オープンハウス

今回のワークショップで説明した内容や各グループが検討した活用案についてパネル展示を行うとともに、跡地活用に関するご意見を伺うため、以下のとおりオープンハウスを開催しますので、ぜひご来場ください。

日時

- ① 3月28日（金）午後4時～午後8時
- ② 3月29日（土）午前10時～午後4時

場所

- ① 旧若杉小学校 体育館（天沼3-15-20）
- ② 荻窪タウンセブンビル 荻窪駅前北口広場

CHECK

ワークショップ当日の配布資料のほか、オープンハウスの詳細などについて、区ホームページ（右2次元コード）に掲載しています。



■ 問い合わせ

杉並区 政策経営部企画課
施設マネジメント担当
〒166-8570
杉並区阿佐谷南1-15-1
☎03-5307-0822